

# 株式会社絆粋ファーマーズ



## 1 現在の活動状況等

### (1) 経営理念, 目標

絆: 人と人のつながり信頼を大切に!

粋: 若者がやりたくなるような粋な(カッコいい)農業をする!

ファーマーズ: 農園・農場ではなく農業者たちが主役

### (2) 生産技術の特長

- パイプハウスでほうれんそうとこまつな等葉物野菜, 鉄骨ハウスで中玉トマトを周年栽培している。
- ほうれんそうは, 播種, 収穫を機械化している。
- ほうれんそうの出荷は, コンテナでのバラ出荷である。

### (3) 販売面の特長

- 株式会社石印青果卸売のグループ会社となっている。
- 生産者と量販店との間に株式会社石印青果卸売が入って, 情報を共有しながら調製から袋詰めまでを機能的に行うことで, 付加価値を生み出すことを強みに売上げを伸ばすことができる。

### (4) 経営組織の特長

- グループ企業内の他の農業法人, 商品配送や小売店舗運営を行う企業等とも連携して, 流通販売面の強みを生かした経営を展開している。

### (5) 労務管理の特長

- 社員のモラル遵守, 意識向上と労使トラブルの未然防止のため, ルールブックを策定している。
- 各種手当の明確な支給基準, 年次有給休暇の取得促進, 積極的な安全衛生管理を進めている。

- GLOBAL GAPの認証を目指して, 農業生産情報管理システムを導入している。GAP認証へ向けた取組は, 社員の労働環境への安心感にもつながっている。

### (6) 経営管理の特長

- ほうれんそうのコンテナによるバラ出荷により, 調制作業コストを大幅に削減するなど, 青果卸会社とのグループ企業であるメリットを生かした生産・経営体制を構築している。

### (7) その他, 特筆すべき事項

- 地域社会等との連携を重視しており, 持続的な地域農業発展のため, 規模拡大を前提とした競争優位性のある農業の仕組みを作ることができれば, 地域の農家さんも巻き込んで地域を活性化していけると考えている。

## 2 法人設立までの変遷(取り組み経過等)

### (1) 法人設立までの動機, きっかけ

- 青果卸の仕事で各地の農家と関わるなかで, 地域の農業を, 生産者の気持ちに寄り添いながら, もっと支えていきたいという想いがあった。
- この想いからやがて, 自らも地域農業のプレーヤーになりたいという考えに発展した。

### (2) 法人化に至る経過等

- 株式会社石印青果卸売の支援の基で野菜栽培を始めるためグループ会社を設立した。

### (3) 法人化後の評価(良かった点等)

- ①タイムリーな情報活用

## 経営のプロフィール

### 経営概要

- ・施設ほうれんそう等葉物野菜200a
- ・施設中玉トマト60a

### 主な施設・機械の保有

- ・パイプハウス(100坪)32棟
- ・連棟ハウス(360坪)4棟, (300坪)3棟
- ・鉄骨ハウス60a, 自動換気・かん水システム
- ・トラクター22馬力2台, 35馬力1台, 19馬力1台
- ・播種機1台, 収穫機械2台, 管理機2台

### 構成員等

- 役員: 2名
- 従業員: 常時雇用2名 パート5名

### 法人設立年月日

平成26年4月30日

### 認定農業者認定年月日

平成31年3月21日

### 資本金

665万円

### 販売額等

販売額: 6,000万円

### 役員名

代表取締役: 石川 将直  
専務取締役: 大星 俊太

### 補助事業, 制度資金活用実績

令和2年度大規模園芸経営体育成事業

環境制御型のハウス栽培により, 発育状況や収穫時期など, タイムリーに生育情報を活用できるようになった。

②生産者の気持ちを知る  
グループ企業全体としても, 生産者のリアルな課題や気持ちを知ることができるようになった。

③商品への自信  
手間をかけて, 愛情を注いで生産するからこそ, 商品に自信が持てるようになり, 生産に携わることで野菜の知識も深まった。

## 3 今後, 将来に向けてのビジョン等(現時点)

### (1) 将来ビジョンと経営戦略等

- ほうれんそう等葉物野菜の周年栽培により, 目標の収益を達成する。
- 新しい品目で競争優位性のある農業の仕組みを作る。
- 収穫, 調製, 販売が代行できるように調製センターを作り, 地域農業に貢献する。
- 就農研修生等を受け入れ, 地域農業の担い手を確保する。

### (2) 達成へ向けた課題及び取り組み状況

- 農業生産情報管理システムのデータ分析を行い, 生産性の向上を目指す。

(調査 石巻農業改良普及センター)

## 略図



## 株式会社絆粋ファーマーズ

〒981-0501

宮城県東松島市赤井字南三242番地1

TEL 0225-90-3881 FAX 0225-90-3882

URL

<https://www.ishizirushi.com/farmer.html>

## 受入可

## 視察受入条件

視察目的を明確にしたうえで, 普及センターを通じて御相談ください。

連絡先: 石巻農業改良普及センター

先進技術第二班 TEL 0225-95-1435